



日本共産党 北区議会議員

のの山けん 区政レポート

https://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.751 2025.4.23

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

「施設削減ありき」の方針 抜本的な見直しへ

北区が「公共施設等総合管理計画」の改定に着手

北区公共施設再配置方針 検討委員会議事録より

- （現行計画は）**コスト削減が前面に出ている**。総合管理施設計画ではサービス水準の維持が大きな目的で、効率的に取り組んだ結果、施設総量が減りコストが削減されるというロジックにしないといけない。
- 「**コスト抑制**」はやめた方がいい。現行計画は総量削減が前提だが、機能やサービスから考えていく。
- 総量の削減一点張りなのが課題**。総量削減はあくまでも財政制約を見える化するための目安。
- 「抑制します」と言っても**抑制しきれず増加しているのが現状**。

北区はこのほど、公共施設等総合管理計画の改定に着手、新たな計画案を発表し、パブリックコメントを実施しました。2013年に策定された公共施設再配置方針では、施設更新コスト削減のため「20年間で15%の施設削減」が目標として打ち出され、その後策定された総合管理計画にもこの目標が引き継がれました。しかし、区民ニーズの高まりの中で逆に施設は増加。検討委員会での議論でも、目標は現状と乖離しているとの指摘が相次ぎ、今回の改定案では「（人口増加局面の）当面は増加することもある」と抜本の見直しが図られました。日本共産党はこれまでも、区民サービス切り捨てにつながる「施設削減ありき」の目標を見直すことを一貫して主張してきました。（のの山けん）

日本共産党 北区議員団ニュース 春号ができました

北区議会第1回定例会での論戦を紹介する日本共産党北区議員団ニュース2025年春号ができました。地域で配布するほか、議員団ホームページからもダウンロードできますので、ぜひお読み下さい。（のの山けん）



物価高から暮らしを守る対策を



声援にこたえる(左から)小池書記局長、吉良参院議員、せいの前区議

日本共産党が街頭演説

日本共産党は20日、LaLaガーデン入口で街頭演説を開催、小池晃党書記局長・参院議員、吉良よし子参院議員、せいの恵子前区議が政策を訴えました。

せいの前区議は、「子どももの制服代の負担が重い」というシンダールマザーの声を紹介しました。

ながら、「憲法が示す通り、学用品、制服代、修学旅行代など教育費はすべて無償に」と訴えました。

小池書記局長は、物価高騰から暮らしを守る日本共産党の緊急提案を紹介。消費税の廃止をめざし、緊急に5%に引き下げれば、年12万円の手取り引き上げになると強調するとともに、フリーランスや自営業者、中小企業を苦しめているインボイスを廃止しようと訴えました。(の山けん)



商店街入口でタワマン建設について意見を聞く

赤羽の駅前に タワーマンション は要りません

日本共産党がLaLaガーデン入口でアンケート

賛成

6人

Q. あなたは
赤羽駅前の
タワマン建設に

反対

49人



シールアンケートの投票結果

19日、日本共産党の地元支部とともにLaLaガーデン入口で、赤羽まちづくりについてのシールアンケートを実施。「赤羽駅前にタワーマンションは必要か」の質問に、多くの通行人が立ち止まってシールを貼りながら答えてくれました。結果は約1時間で55人が投票し、賛成が6人、反対が49人で、「タワマンは要らない」が大勢でした。(の山けん)